

《教材名》 引っ張り太鼓叩き機

《ねらい》

麻痺があり、バチを持って太鼓を叩くことが難しい生徒が、引っ張って離す上肢の動きで、太鼓を叩くことができる。

《使い方》

① 針金に取り付けた持ち手部分を掴み、手前に引っ張ると回転盤がスライドしてバチが振り上がる。

② 持ち手を勢いよく離すと、ゴムの力で回転盤が元に戻り、バチが振り下ろされ、太鼓などの打楽器が鳴る。

- 回転盤にはマジックテープが取り付けられていて、バチ以外にも様々なものを取り付けることができる。

- 底面に吸盤が付いていて、テーブルに固定できる。

《使用した効果》

「一緒に鳴らそうよ」という曲に合わせて鳴らす練習を繰り返した。引っ張って離すと音が鳴る因果関係を理解し、自発的に取り組むようになった。掴む、引っ張る、離すといった上肢の動きがスムーズになった。

